

ET-FMP50 シリーズ

メディアプロセッサ

※本シリーズはET-FMP50/FMP20/SBFMP10の3モデル構成です。
ET-SBFMP10は2024年度第3四半期発売予定です。

迫力のイマーシブ演出を
スムーズに実現できる
マルチプロジェクション用
メディアプロセッサ



ET-FMP50/FMP20

ET-SBFMP10

※製品外観は暫定であり、改善等のため
予告なく変更する場合があります。

■ 主な特長

01 | 設置をスムーズにする柔軟な製品設計

再生機能はもちろんのこと、ワーピングやブレンディングなどの複数台調整をカメラ連携*1で自動化。プロジェクター・プロセッサ双方の一括サポートも行い、設置から調整、運用に至るまでのワークフローを大幅に効率化します。

02 | 高精度補正をシンプルに実現

カメラ映像を見ながらパソコン操作を行うだけで、ピクセル単位での細かな補正が可能。ラインマスクだけでなく任意形状マスクにも対応し、エリア指定後は自動で調整が行われます。本機能はライセンス登録なしでお使いいただけます。

03 | スムーズな連続コンテンツ再生をサポート

Linux® OSで、512 GB*2~4 TBの大容量ストレージを搭載。最大4K、300 MbpsでのH.264/H.265コンテンツ再生に加え、FMP50はHAPコーデック*3との互換性も確保。NDI®規格にも対応し、映像・音声信号をLANケーブルのみで伝送できます。

ET-FMP50 シリーズ			
	ET-FMP50	ET-FMP20	ET-SBFMP10
タイプ	ボックス型		ファンクションボード型
最大出力解像度	3840 x 2160/60p x 1 または 1920 x 1080/60p x 4*4		3840 x 2160/60p
容量	4 TB	512 GB*2	

*1 対応カメラは株式会社ニコン製 D5200/D5300/D5500/D5600/D7500/Z50 になります。カメラは別売です。*2 ET-FMP20 (512 GB) および ET-SBFMP10 (512 GB) 使用時は、総ストレージ容量のうち、システムデータが占める領域 (約 30 GB) は使用できません。*3 ET-FMP50 のみ。2024 年度第 4 四半期より対応予定。*4 4 系統の HDMI 出力を同時使用時。

業務用プロジェクターの最新情報はホームページで

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設備調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

●設置写真はイメージです。●画像ははめ込み合成です。※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。



臨場感に満ちたイマーシブ演出を シンプル＆簡単に

ボックス型のET-FMP50/FMP20は、プロジェクター付近に設置しやすいコンパクトボディを採用。近距離ゆえHDMI¹ケーブルのみで接続できます。ファンクションボード型のET-SBFMP10は、当社プロジェクターのIntel[®]SDM仕様スロットに装着可能¹。LANケーブルのみで長距離伝送を実現し、サーバーラームを経由した複雑なシステム構築を不要にします。

メーカーならではの確かなサポート体制

映像機器・プロセッサ双方の一括サポートを実現。「プロジェクターとプロセッサ、どちらの不具合なのか分からない…。」そんなときも、当社にお任せください。熟練技術者を派遣し、迅速で高信頼な対応を行わせていただきます。サステナビリティにも配慮し、ボックス型の2モデルで約64 W²の最大消費電力を実現。CO₂削減に貢献しつつ、電力コストも抑えます。

¹他社製プロジェクターとの動作は保証しておりません。当社製品については順次対応予定です。²ET-FMP50/FMP20の最大消費電力。³3対応カメラは株式会社ニコン製 D5200/D5300/D5500/D5600/D7500/Z50になります。カメラは別売です。⁴4系統のHDMI¹出力を同時使用時。⁵ET-FMP50のみ。2024年度第4 四半期より対応予定。⁶ET-FMP20(512 GB)およびET-SBFMP10(512 GB)使用時は、総ストレージ容量のうち、システムデータが占める領域(約30 GB)は使用できません。⁷複数台監視制御ソフトウェアは当社ウェブサイトよりダウンロードいただけます。

仕様

機種	ET-FMP50	ET-FMP20	ET-SBFMP10
タイプ	ボックス型		ファンクションボード型
接続端子	LAN 端子 HDMI ¹ 1/2/3/4 出力端子 音声出力端子	RJ-45 x 1 系統、ネットワーク接続用(10Base-T/100Base-TX、1000Base-T、NDI [®] 対応) HDMI ¹ x 4 系統、音声信号: リニア PCM(サンプリング周波数: 48 kHz/44.1 kHz) 3.5 mm ステレオミニジャック	—
最大出力解像度	3840 x 2160/60p x 1 または 1920 x 1080/60p x 4 ^{*1}		3840 x 2160/60p
映像フォーマット	HAP ^{*2} /H.264、8 ビット、3840 x 2160 ドット、60p、YPbPr 4:2:0、300 Mbps / 4096 x 4096 ドット、60p、YPbPr 4:2:0、300 Mbps	H.264、8 ビット、3840 x 2160 ドット、60p、YPbPr 4:2:0、300 Mbps / H.265、8 ビット、4096 x 4096 ドット、60p、YPbPr 4:2:0、300 Mbps	
音声フォーマット	AAC-LC、16 ビット、ステレオ		
容量	4 TB	512 GB ^{*3}	
オペレーティングシステム	Linux [*]		
使用電源	AC 100 V、50 Hz/60 Hz		—
最大消費電力	64 W		—
外形寸法(横幅 x 高さ x 奥行き)	約 210 x 44 x 295 mm(脚含まず)		約 195 x 25 x 123.2 mm(暫定)
質量	約 2.0 kg(AC アダプターおよびコード類を含まず)		約 0.23 kg(暫定)
環境条件	使用周囲温度: 0 ~ 40 °C、使用周囲湿度: 10 ~ 80 % (非結露)		使用周囲温度: 0 ~ 45 °C ^{*4} 、使用周囲湿度: 10 ~ 80 % (非結露)

^{*1} 4系統のHDMI¹出力を同時使用時。^{*2} ET-FMP50のみ。2024年度第4四半期より対応予定。^{*3} 総ストレージ容量のうち、システムデータが占める領域(約30GB)は使用できません。^{*4} お使いのモデルの使用周囲温度に依存します。

ET-SBFMP10 対応プロジェクター (※ 順次対応予定)

● PT-RQ25K シリーズ ● PT-RZ14KJ ● PT-REQ15 シリーズ ● PT-REZ15 シリーズ ● PT-RQ7 シリーズ (2024年度第2 四半期 発売予定)

アクセサリ

● ラックマウントキット (ET-FMP50/FMP20 x 2 台設置用) ET-PKFMJ2

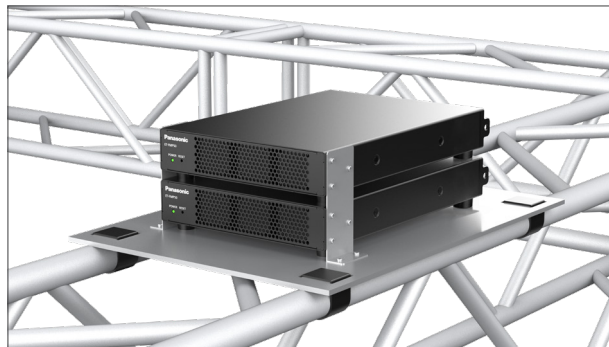


ET-FMP50/FMP20 x 2 台での使用イメージ
(※ プロセッサとラックは本オプションに含まれません)

● ラックマウントキット (ET-FMP50/FMP20 x 1 台設置用) ET-PKFMJ1



ET-FMP50/FMP20 x 1 台での使用イメージ
(※ プロセッサとラックは本オプションに含まれません)



トラス設置時の参考イメージ

パナソニック 業務用プロジェクターサポートセンター

パナソニック製プロジェクターの設定や操作でご不明な点がございましたら、電話かホームページでお気軽にお問い合わせください。

お電話はこちら



0120-872601

通話料
無料

営業時間: 月～金(祝日と弊社休業日を除く) 9:00～17:30 (12:00～13:00は受付のみ) *お電話いただく際には、番号をお確かめのうえ、お間違えないようおかけください。

ご相談窓口における 個人情報の 取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社および関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。●実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

■ 特長

- コンテンツの自動切り出し
(※ 最大4K解像度まで対応)
- カラーマッピング調整(手動)
(※ 自動化にも対応予定ですが、詳細は未定です)
- 複数台監視制御ソフトウェア⁷に対応
(※ 現時点では本機の電源オン・オフ状態のみ監視可能)
- 自動スケジュール再生

カメラベースの調整にも対応し 品質向上と省時間化を両立

ニコン製カメラ³との連携で、ワーピング/ブレンドなどのマルチスクリーン調整を自動化。カメラ映像を見ながら、直感的なクリック操作だけで投影エリアを指定いただけます。エリア指定後は、ボタンをクリックすることで幾何学補正、ブレンドなどの自動調整が行われます。自由度の高い演出を、シンプル&直感的に実現できる当社独自の機能です。

高画質映像をスムーズに再生

ET-FMP50/FMP20は3840 x 2160/60p x 1または1920 x 1080/60p x 4^{*4}、ET-SBFMP10は3840 x 2160/60pの信号出力に対応。3モデルともH.265/H.264コーデックの映像を再生できるほか、ET-FMP50はHAPコーデック⁵との互換性も確保。ストレージは512 GB⁶～4 TBと大容量で、LANケーブルのみでIP伝送いただけるよう、3モデルともNDI[®]規格に対応しています。

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記のサポートセンターにご相談ください。

このカタログの記載内容は
2024年5月現在のものです。

FMP50U01